

生徒指導のなかで
はぐくむ③

“自己決定”

島根県教育センター
教育相談スタッフ・相談セッション

生徒指導とは

【生徒指導の定義】

社会の中で自分らしく生きることが出来る存在へと児童生徒が、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動のこと

出典：「生徒指導提要」文部科学省2022年

生徒指導とは

【生徒指導の目的】

生徒指導は、児童生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支えると同時に、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を支える。

出典：「生徒指導提要」文部科学省2022年

生徒指導とは

すべての児童生徒が

- ▶ 幸せに
- ▶ 自分らしく
- ▶ 伸びていく

すべての
教職員によって

“支え、応援する”営み

生徒指導のなかではぐくむ③

“自己決定”



生徒指導の実践上の視点

児童生徒一人一人が**自己指導能力**を
獲得するには(~中略~)自ら考え、選択し、
決定する (~中略~) **体験**が何より重要

出典：「生徒指導提要」文部科学省2022年

自己指導能力とは

自分で
考える
判断する
選ぶ
決める etc.



自分の意思で
行動する

- 幸せに
- 自分らしく
- 伸びていく

子どもたちの
自己指導能力をはぐくむために

- ・人とのかかわり
- ・学習活動
- ・特別活動 etc.



学校生活のなかで

“自己決定”の体験を積み重ねる

“自己決定”の場の提供を

“自己決定”の場だけ提供しても…

自分で
考えてごらん



教職員

自分で
決めてみよう

あなたの
考えや気持ちを
話して

…



子ども

“自己決定”の場だけ提供しても…

そう
言われても…

どうすれば
いいのだろう…

本当の気持ちを
言っても大丈夫
なのかな…



“自己決定”のために必要なもの



安全感

信頼感

安心感



- 自己決定を促す**教職員との関係性**
- 自己決定の**場(学級等)**

ミニ
ワーク

【ケーススタディ】

小学校6年生男子児童Aさんは、6月に入ってすぐ、突然学校を欠席し始めました。そして、そのまま1学期は登校することなく夏休みを迎えてしまいました。

2学期になるとAさんは、週に2日か3日、午前中のみ、相談室への登校ができるようになりました。教室に入ることはできませんが、少しずつ学習課題にも取り組むことができているようです。担任は休み時間には相談室に顔を出し、1日1回はAさんと会話をしよう心がけています。

ミニ
ワーク

【ケーススタディ】

Aさんが相談室登校をするようになって1ヶ月ほど経過したある日の、担任とAさんのやりとりを見てみましょう。



担任



Aさん



Aさん、おはよう

おはようございます



今日はこの算数プリントを
やってみよう。
たくさんあるから頑張っ
てね。

はい…



Aさん、今日は何時に来たの？

9時すぎです。



そうなんだ。
1時間目の始まりは8時45分だよね。
そろそろ、その時間までには
来れるようになるといいよねえ。

はあ…



あ、そうそう。校内音楽会で
歌う曲が決まったのよ。


…
(少し下を向く)





最近、クラスみんな、音楽会
に向けて、すごく練習を頑張っ
ているの。


…





 クラスのみんなも頑張ってるから、Aさんも、もう少しだけ、頑張ってみない？


 ……
(表情がくもる)


 そうねえ、例えば、算数の授業だけでも、教室で受けてみるとか。どう？

 ……

 あっ、そうだ！明日は1時間目に算数があるからちょうどいいわ！間に合うように、8時45分までに来るといいよね。待ってるからね。

 ……

 じゃ、また明日ね。

 はあっ…
(ため息)

ミニワーク **事例を通して考えてみましょう**
 ～Aさんの自己決定という視点で事例を見つめる～


- ・Aさんと担任のやりとりから気づくことは？
- ・Aさんが自己決定できるようになるには、どんなことを大事にしていけばよいのか？
- ・自分ならどうかかわるか 等 思いや考えを箇条書きしてみましょう

*ペアやグループでこの内容について話をしてみましょう。

ミニワーク **事例を通して考えてみましょう**
 ～Aさんの自己決定という視点で事例を見つめる～

・Aさん
 ・Aさん
 ・自分

のか？

動画は一旦停止

記入→話し合い

*ペアやグループでこの内容について話をしてみましょう。

事例の担任のかかわりは…

- ▲一方的な語りかけや提案
- ▲Aさんの思いを確かめない
- ▲担任としての思いだけで、教室に向かわせようとする
- ▲他の子どもと比較をする
- ▲Aさんの態度や表情から伝わる思いを感じとろうとしない



Aさんの心の中は…

不安 不信
モヤモヤ 緊張感
がっかり
エネルギー低下



“自己決定”のために必要なもの

信頼感
安全感
安心感



子どもの“自己決定”のために

「日常生活の中での
小さな自己決定+大人の応援」

立命館大学 春日井敏之

R4「不登校の理解と支援講座」島根県教育センター



子どもの“自己決定”のために

「日常生活の中での
小さな自己決定+大人の応援」

- ①まずは**日々の暮らしの中で、ささやかな自己決定**から経験を積み重ねることが大切。

子どもの“自己決定”のために

「日常生活の中での
小さな自己決定+大人の応援」

- ②自己決定の場が提供されることに加え、**「大人の応援つき」**であることが大切。

「応援」=子どもの自己決定を
支えるための大人の**かかわり**

子どもの“自己決定”を支える 大人の応援とは…

- 「伝える」の前に「**聴く**」ことから
～**対話的・共感的**な関係を
- その子自身の**思いや願い**を
大事にしてかかわること



子どもの“自己決定”を支える 大人の応援とは…

- 提案するときは、その子の**思い**を
丁寧に確かめながら
- 子どもが自分で選んだり、
決めたりできるような
提案の仕方の工夫を



子どもの“自己決定”を支える
大人の応援とは…

- 「No」も含めて、その子の
選択を尊重する

↓
・その選択をした子どもの「思い」は
まず**否定せず受け止める**こと



子どもの“自己決定”を支える
大人の応援とは…

- 大人側が**焦らない**
- 他の子どもと**比較をしない**
- 「頑張らせること」
「無理させすぎないこと」
どちらの視点ももって



子どもの“自己決定”のために

「日常生活の中での
小さな自己決定+大人の応援」

・できそうなこと ・すでにやっていること など

★時間があれば考えたり話し合ったりしてみましょう



子どもに自己決定を促す
「3つの言葉」

横浜創英中学校・高等学校校長 工藤勇一

出典：「自律する子の育て方」工藤勇一・青砥瑞人 SB新書 2021年

その
1

子どもに自己決定を促す 「3つの言葉」 (工藤勇一)

どうしたの？

- ・子どもが、今置かれている状態を自分の言葉で言語化するのを促す声かけ
- ・自分の内面に目を向けるきっかけにもなる

その
2

子どもに自己決定を促す 「3つの言葉」 (工藤勇一)

あなたは どうしたい？

- ・子どもの意思を確認するための声かけ
- ・自分の状態を「今よりよくするための方法」を子どもが自分で考えるきっかけに
- ・「あなたの意思を尊重しますよ」というメッセージにもなる

その
3

子どもに自己決定を促す 「3つの言葉」 (工藤勇一)

先生にできることはある？

- ・問題解決の手助けをするための声かけ
- ・この言葉+選択肢 という使い方も可能
- ・「先生はあなたの味方だよ」とメッセージにもなる

小さな 子どもの自己決定を大切にしようとする **大人の姿勢**

自分で考える 判断する 選ぶ 決める etc.

自分の意思で 行動する

安心・安全の感覚
他者への信頼感
エネルギー
前向きな気持ち

学校生活のなかで
さまざまな自己決定の機会を

人とのかわり

特別活動

学習活動

部活動

その他
学校生活の
あらゆる場面で

生徒指導とは
すべての児童生徒が

- 幸せに
- 自分らしく
- 伸びていく

すべての
教職員によって

“支え、応援する”営み

生徒指導のなかではぐくむ③
“自己決定”

【参考・引用】

- ・生徒指導提要（文部科学省）2022年
- ・リーフレット 教室に入りにくい子どもを校内で支える（島根県教育センター）2018年
- ・自律する子の育て方（工藤勇一・青砥瑞人）2021年 S B 新書
- ・10年後の子どもに必要な「見えない学力」の育て方（木村泰子）2020年 青春出版社
- ・不登校 親子のための教科書（今村久美）2023年 ダイヤモンド社
- ・希望としての教育（春日井敏之）2002年 三学出版

【BGM】

- ・甘茶の音楽工房 <https://amachamusic.chagasi.com>